

邑楽町教育委員会会議録	
開会年月日時刻	令和5年8月22日(火) 午前9時00分
閉会年月日時刻	令和5年8月22日(火) 午前10時12分
開会の場所	邑楽町役場3階 大会議室
議案事項	議案第15号令和4年度邑楽町教育委員会点検評価報告書について
その他	1) 令和5年度邑楽町教育費補正予算(案)について 2) 令和5年9月行事予定について 3) 次回教育委員会について 4) その他
出席者	教 育 長            藤江 利久 委        員            岡田 真幸 委        員            谷津 洋子 委        員            中村 郷志 委        員            橋本 明香
説明員	外部評価委員        大竹 喜代子 学校教育課長        松崎 澄子 生涯学習課長        田中 敏明 教育委員会書記     高橋 克徳

会議録

議長（藤江）	<p>ただ今より、8月定例教育委員会を開会いたします。</p> <p>それでは今回の議事録署名人を決定いたします。</p> <p>中村委員、橋本委員にお願いします。</p> <p>続きまして、教育長事務報告をさせていただきます。</p> <p>7月30日は町内対抗野球大会開会式に出席しました。34行政区中17行政区からの参加がありました。開会式は、松本公園で行う第1試合のチームと優勝旗返還の前原の代表者で行われました。その後、町長杯争奪ソフトテニス大会の開会式にも出席しました。8月4日は邑の映画会役員の方の訪問があり、協力依頼がありました。5日は演劇公演「羽ばたけ！邑楽の夏空に」を鑑賞しました。舞台を使わずに客席の中で行う演劇で、とても斬新でした。坂原堇礼さんのピアノ演奏、高島子ども八木節隊、ダンスパフォーマンス、Sing!の歌等のパフォーマンスもありました。4公演行い、約800人動員したとことで会場がたいへん盛り上がっていました。客層を見ると若い人が多く、初めて来た人も多くいたので邑楽町と邑の森ホールの宣伝になったと感じました。7日は課長会議とおうら祭り職員説明会があり、係分担などの確認を行いました。13日は町内対抗野球大会の決勝が行われ、前原チームが十三坊塚チームに6対4で逆転勝ちして4大会連続の優勝となりました。14日は関係各課からの議会案件の庁議がありました。18日は、おうら祭り準備があり、20日は、おうら祭りが開催されました。花火は大賑わいで、おうら祭りが大変盛り上がってよかったです。以上です。</p>
議長（藤江）	<p>何かありましたらお願いします。ないようですので、次に議事に入ります。最初にお諮りしますが、その他の1)令和5年度邑楽町教育費補正予算（案）については議会議決案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項及び第8項の規定により、非公開といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。</p> <p>〔異議なし〕</p>
議長（藤江）	<p>異議なしと認め、こちらにつきましては非公開とし、公開案件審議終了後に協議します。</p> <p>それでは、議事に入ります。議案第15号令和4年度邑楽町教育委員会点</p>

会議録

	<p>検評価報告書についてを議題とします。はじめに松崎学校教育課長より説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長（松崎）</p>	<p>教育委員会の点検評価報告書は、地方行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき作成されるもので、議会に提出し、かつ公表することとされています。別冊でご用意させていただいた報告書は令和4年度教育行政方針に基づく活動について教育委員会が自ら点検及び評価を行うものです。報告書の内容につきましては教育委員の皆様には事前にご確認いただいております。本日は学識経験者からご意見を頂戴し、報告書をご承認いただけましたら議会に提出となります。どうぞよろしくお願い致します。</p>
<p>議長（藤江）</p>	<p>それでは、大竹先生よりご説明をお願いしたいと思います。</p>
<p>外部評価委員（大竹）</p>	<p>今回の令和4年度の点検評価につきましては、国の教育改革を受けて群馬県が打ち出した指針や基本施策に対して、邑楽町がどのように教育行政に取り組んできたかに視点を当てて評価しました。</p> <p>群馬県では令和4年度、ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指す教育を推進し、「たくましく生きる力をはぐくむ～自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う～」の実現に向けて、8つの基本施策を示し、県下で具体的に取り組んできました。「1 時代を切り拓く力の育成」「2 確かな学力の育成」「3 豊かな人間性の育成」「4 健やかな体の育成」「5 信頼される学校づくり」「6 安全・安心な学びの場づくりと防災・危機対応能力の育成」「7 家庭の教育力向上と学校・地域の連携・協働の推進」「8 生涯学習社会の構築」の8項目です。</p> <p>それを受けて邑楽町の学校教育・社会教育においては、7つの目標・視点を挙げ、町教育委員会の方針の下に実践してきました。その結果、様々な場面で教育効果を上げたと評価したいと思います。</p> <p>まず、「(1) 時代を切り拓く力を育てる学校経営について」ですが、①校長は、「時代を切り拓く力」を身につけた児童生徒を育てる学校づくりのビジョンを教職員・子どもたちにしっかり伝え、保護者・地域に発信する必要があります。まず、「時代を切り拓く力」とはどのような力か、具体的にどんな力を子どもたちにつけさせるのか、そのためには、どのよ</p>

## 会議録

うな教育課程を編成し、日々の授業の中でどう実践していくのかを教職員と共有し、家庭・地域と連携して児童生徒を育成することが大切と考えます。各学校が目標の具現化に向けて協働体制で取り組んでいたと思います。今後も校長は、熱い思いを持ってリーダーシップを発揮するようお願いしております。続いて④ですが、各学校において研修主任と学力向上コーディネーターが核となり、児童生徒が1人1台パソコンを有効活用してICT教育に取り組みました。子どもたちが生き生きと学んでいる姿が見て取れました。教職員の活用の差は当初と比べると縮まっておりますが、今後も教職員向けのICT研修を継続していくことが必要であると考えます。

「(2) 確かな学力の育成を目指す教育内容及び教育方法の改善」ですが、各学校ともに、文科省が求める「主体的・対話的で深い学び」の実践に向け、課題解決的学習や授業方法について組織を挙げて工夫・改善している様子が見られました。子どもたちが自ら考え、他者との関わりを通して「分かった」「楽しい」と思えるような授業が、授業訪問を通して多く見られました。②ですが、各学校がICTを効果的に活用しながら「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善を推進したことにより、児童生徒が学習意欲を高め、課題解決に向けて他者と協働しながら取り組んでいる姿が見られました。邑楽町は、児童生徒1人1台のパソコン、学級用の電子黒板の設置など県内でもいち早く導入が進んだ結果、教師の活用力が伸びています。このことは児童生徒の学びの充実や学力向上、更には、生きる力の育成に大いに役立ったと考えます。④ですが、小学校において、教科担当制の充実を図り、自身の教員免許を活かした授業指導を行ったことで、授業の質が向上し、子どもたちの学力向上につながっていると考えます。⑤は、小学校5・6年生は外国語が2020年から教科化となりました。邑楽町においては、以前からALTが各学校へ配置され、児童生徒に関わる時間の量的な確保ができており、英語に慣れ親しむ時間がとれています。外国語活動・外国語の授業に児童生徒一人一人が積極的に楽しく取り組んでいる姿が見られました。また、邑楽町は中学校の英語科教師が兼務で小学校の外国語科を担当しているため、中学校英語にスムーズにつながっていると考えます。

続いて「(3) 調和のとれた「豊かな人間性」の育成について」ですが、②の義務教育におけるこれまでの道徳が、2018年度から「特別の教科道徳」として教科となりました。邑楽町では、2017年度から、国と県か

## 会議録

ら「道徳教育総合支援事業」の委託を受け、3年間実践してきたことが土台となり、現在も教職員の道徳授業改善が推進されて、児童生徒の心の成長につながっています。どの学校も道徳の授業において ICT をうまく活用し、考え、議論する道徳の実現に向けた授業改善がなされていると思います。しかし、中には「昔ながらの道徳」を行っている先生もいらっしゃいました。続いて③ですが、邑楽町独自の「ケータイ・スマホの『か・き・く・け・こ』」を作成・配布により、児童生徒・家庭・地域への啓発が図られ、また、SNS から子どもを守るためにも有効であると思います。⑤ですが、各学校において、児童会や生徒会が主体となって、いじめ防止活動を推進しています。これは大変よい活動を実践していると考えます。町を挙げての「いじめ0の邑楽町」を期待します。

続いて「(4) 体力の向上と健康教育、安全教育の充実」ですが、④学校給食では、食への関心を高め、地元を愛する心を育む取組として、邑楽町は季節ごとに生産される町内産の野菜を積極的に活用していました。週3回のご飯給食のお米については、町内産米を使用しており、また、ご飯を炊いてから食べ始めるまでを2時間以内となるよう努力していて素晴らしいと思います。野菜や米の提供者への感謝の行事は今後も続けてほしいと思います。⑤ですが、コロナ禍で体力低下となった子どもたちの体力向上に向けて、各学校で、運動の習慣化と体力向上に努めていますが、体力が早く戻るように今後も継続をお願いします。続いて⑥ですが、予告なしの避難訓練を行うことで咄嗟の対応力、危険予測能力、危機回避能力の育成につながりました。「災害は忘れた頃にやってくる」ので、こうした予告なし訓練も必要であると考えます。並行して、基本的な逃げ方・防ぎ方を学ぶ訓練も行う必要があると考えます。

「(5) 学校設備の整備・充実について」ですが、いち早く、すべての体育館にエアコンを設置したことは画期的です。また、トイレの改修も進み、洋式のきれいなトイレに生まれ変わっています。子どもたちの1人1台パソコンも県内いち早く導入し、各教室の電子黒板、空気清浄機の設置など子どもたちの学ぶ環境が整っていると思います。

続いて社会教育の「(1) 町の未来を創造する、心豊かな生涯学習社会づくり」の①です。ホームページ、公式 SNS、おうらお知らせメール、ポスター、チラシ等で啓発をしているのは素晴らしいことだと思います。今後は新聞等のマスメディアによる発信を更に増やすことを期待しております。続いて②ですが、家庭教育、成人教育、情報教育、地域創造事業、

会議録

障がい者学級等、各公民館で工夫をし講座を開催して多くの参加者を得たのは素晴らしいと思います。ただし、若年層や中年層が少ないので新しい利用者の拡大に向けて更なる工夫を期待します。③ですが、邑楽町の図書館は、町民の知識向上、娯楽、レファレンスサービス、学校との連携、子育て事業など幅広く役立ち、多くの人が訪れるので、今後も利用者に寄り添った運営をお願いします。④ですが、これからもトンガ王国との様々な交流事業を通して、共生社会実現への取組と推進を図っていただければと思います。

続いて「(2) 地域に根を生やした、たくましい青少年の育成」の①です。町レクリエーション・リーダーズクラブ、ボーイスカウト、ガールスカウトなど青少年が活動主体となって展開していました。今後の継続、活躍を期待します。続いて②ですが、青少推などが青少年の健全育成に寄与しました。これからの町づくりを担う青少年の育成を今後も期待しています。

続いて「(3) 町民に生きがいと潤いをもたらす芸術・文化の振興」ということで、中央公民館 邑の森ホールは人気と評判がとても高いです。特に、ホールの音響の素晴らしさは定評があります。

「(4) 町民の健康と明るい生活につながる生涯スポーツの推進」ということで、各年齢層の子ども、青年、高齢者など生涯の各時期に応じたスポーツに親しめるよう、参加者の増加、さらなる活性化を期待します。③ですが、文部科学省から中学校部活動の地域移行の方針が出されましたが、短期間で対応を迫られ、現場では課題も多いと思います。これから良い方向に課題解決が図れればと思います。

最後になりますが、邑楽町は学校教育、社会教育において、子どもたちや町民が、指導者やリーダーのもと人と人とがつながり、生き生きと学び合うことで効果を上げていると考えます。邑楽町の教育がさらに向上することを期待し、日頃から、教育行政にご尽力いただいております皆様に感謝申し上げます。以上です。

議長（藤江）

ありがとうございました。何かご意見等ありましたらお願いします。

外部評価委員（大竹）

部活動の地域移行は、教職員の負担を軽減する試みとしていますが、邑楽町は指定を受けていますよね。

会議録

議長（藤江）	吹奏楽について指定を受けていますが、平日と土日で指導者が違うので、難しいところもあるようです。
外部評価委員（大竹）	指導する人は仕事があつたりもするので、地域移行は時間帯も難しいようですね。
教育委員（岡田）	地域移行は現実には、難しいと思います。部活そのものを考えた方がいいと思います。
外部評価委員（大竹）	部活もたくさんありますからね。
教育委員（岡田）	新聞にありましたが、地域で熱心に協力してくれる方がいても、学校の顧問の立場も考えないとトラブルになってしまうこともあるみたいですね。
学校教育課長（松崎）	邑楽町には、町民吹奏楽団があるので、地域移行に取り組めるのではないかとということで始まりましたが、学校と土日の練習場所間での楽器を運ぶ問題も出てきているようです。部活の種類によって、メリットやデメリットの他に困りごとでも出てきそうです。
議長（藤江）	ほかにありますか。ないようですので、それでは、議案第 15 号令和 4 年度邑楽町教育委員会点検評価報告書について、ご承認いただけますでしょうか。  (賛同の声あり)
議長（藤江）	議案第 15 号令和 4 年度邑楽町教育委員会点検評価報告書について、提案どおりに決定いたします。ここで、大竹先生はご退席となります。ありがとうございました。  (大竹外部評価委員退室、休憩)

会議録

議長（藤江） 引き続き会議を進めさせていただきます。次に、その他の2) 令和5年9月行事予定について、松崎学校教育課長・田中生涯学習課長より説明をお願いします。

学校教育課長（松崎） 学校教育課の9月の主な予定行事を読みあげる。

生涯学習課長（田中） 生涯学習課の9月の主な予定行事を読みあげる。

議長（藤江） 何かご質問等ありましたらお願いします。ないようですので、その他の3) 次回の教育委員会についてですが、9月28日（木）午後1時30分からでお願いしたいのですが、どうでしょうか。

（賛同の声あり）

議長（藤江） それでは次回の教育委員会は9月28日（木）午後1時30分から行うことに決定しました。その他として皆さんから何かございますか。ないようですので、次に非公開案件に入りたいと思います。その他1) 令和5年度邑楽町教育費補正予算（案）についてを議題とします。

以下非公開

以上で8月の教育委員会を閉会します。